



新型コロナウイルスに感染した人が 飼っているペットを預かるために 知っておきたいこと (Ver. 3)



この記事は2020年6月3日時点の情報に基づいて作成しています。
今後、新しく得られた情報により、内容が更新されることがありますので、あらかじめご了承ください。
また、個別具体的な事象への判断を行うものではありません。

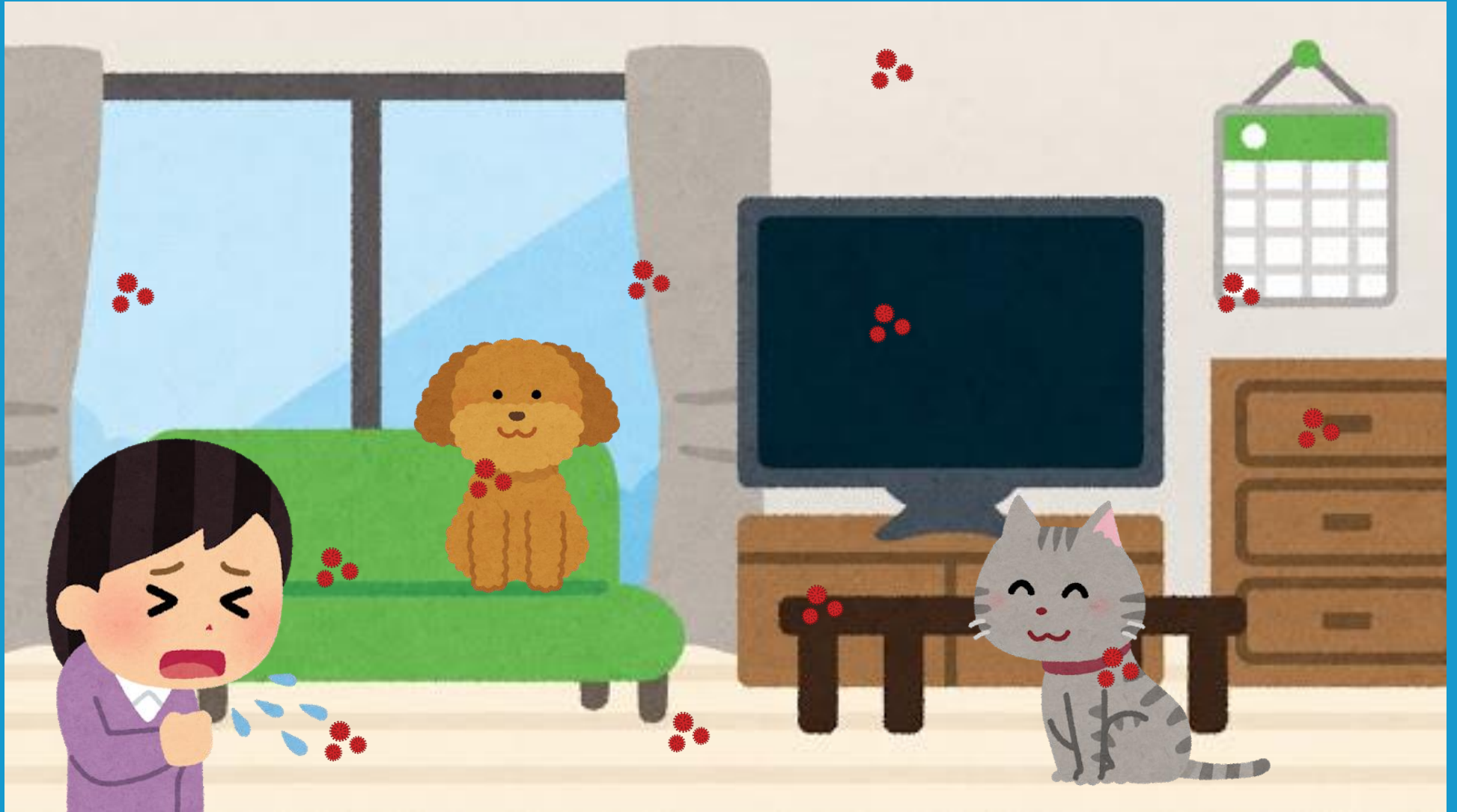
公益社団法人東京都獣医師会
危機管理室 感染症対策セクション



はじめに

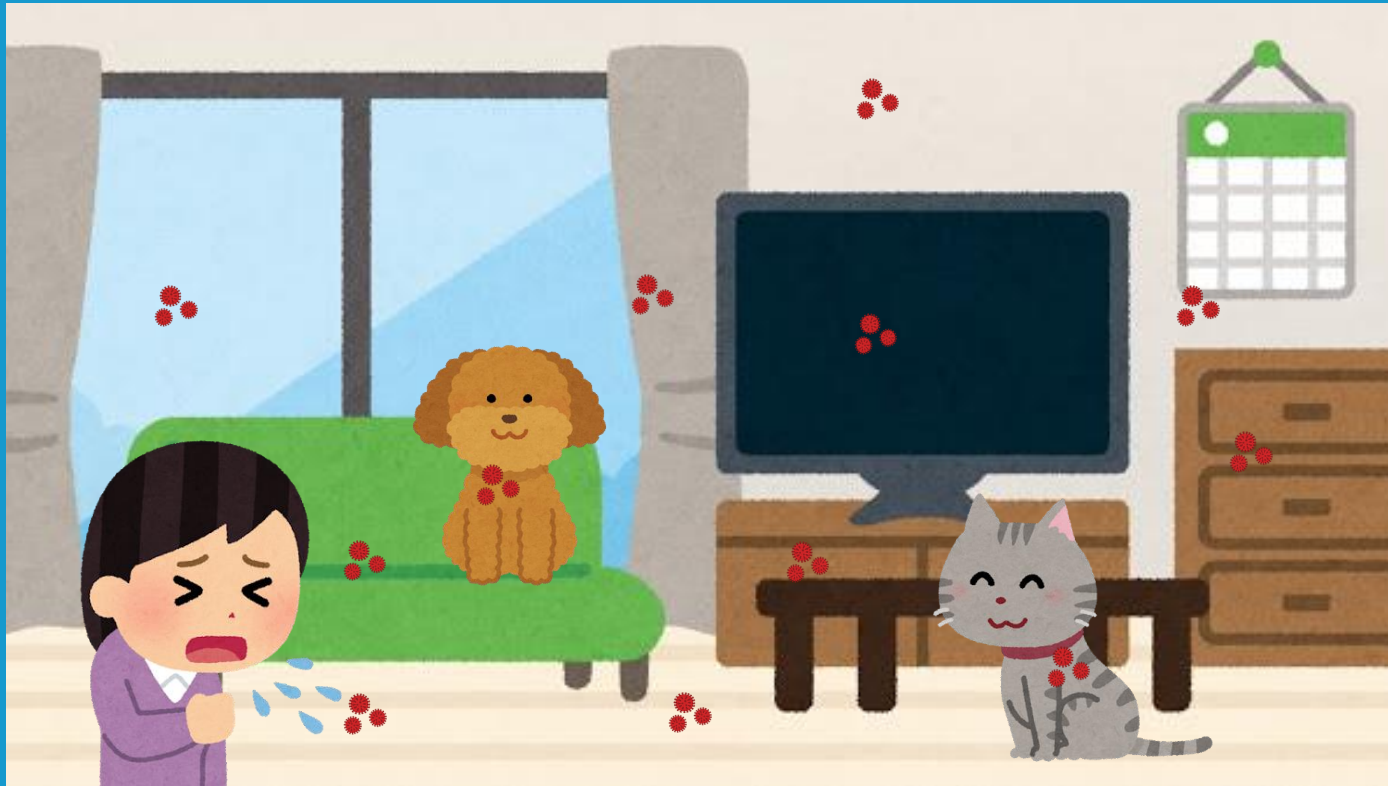
- 新型コロナウイルス感染症はこれまで犬や猫のほか、大型ネコ科動物などの感染が、少数ながら報告されています
- 次々に新しい情報が発信されている現時点でも、新型コロナウイルス感染症はヒトからヒトへ感染する病気であり、ヒトからペットに感染したとしても、さらに**ペットがヒトに病気を移す可能性は限りなく低いだろうと、世界中の多くの専門家も含めて考えています**
- しかし、ヒトからペットへの感染の可能性はあるため、新型コロナウイルス感染症にかかっている人は、ペットのお世話を家族に依頼するなど、ペットとの接触を避けるべきです。しかし、他に依頼することができない場合には、マスクやグローブを装着して世話をして下さい
- 普段から、ペットと接する際に過剰なふれあいを避け、手洗いなどをきちんと行うことは、新型コロナウイルス感染症だけに限らず、他の“人と動物の共通感染症”からご自身の健康を守るために必要です

新型コロナウイルスに感染した人が 住んでいる環境



新型コロナウイルスに感染した人が 住んでいる環境

新型コロナウイルスに感染している人の住環境には、
大量のウイルスが存在したり、付着したりしています
犬や猫も、家具も同じです
犬や猫は感染している可能性もあります



その部屋に入室する
人や物にもウイルスは
付着しますし、
人は感染する可能性が
あります

新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペット



- 飼い主と同じ環境にいたペットの体表には、ウイルスがゼロではないかもしれないので、注意しましょう
- 場合によっては、感染し体内にもウイルスが存在している可能性があります
- ただし、AVMA（アメリカ獣医師会）によると、飼い主のくしゃみや咳で飛び散った唾液などが、ペットの被毛に付着したとしても、唾液などの水分が被毛に吸収され、ウイルスも毛に吸着されるため、感染しにくくなるということです

※被毛は多孔質、繊維質なので水分を吸収しやすい

新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

感染した飼い主と濃厚接触していない方に協力をお願いして
ペットを届けていただくことを推奨します

1. 飼い主側が連れてくる場合

- 飼い主やその方と濃厚に接触している方は遠慮してもらってください
- 預かるスタッフはグローブやマスク、エプロン、メガネなどを装着して下さい
- キャリーボックスに入れて連れてきてもらって下さい
- 預かったキャリーボックスの外側や持ち手を
次亜塩素酸ナトリウム液※（0.05%）などで消毒して下さい

※家庭にもある塩素系漂白剤です（例：ハイターなど）





新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

2. 飼い主宅に赴いてペットを預かる場合

- ・ 飼い主玄関前での引き取り時間を飼い主と預かり側で決める
- ・ 飼い主は、引き取り時間までに、ペットをキャリーケースの中に入れておく
- ・ 引き取り側は、①マスク、②手袋、③メガネ、④ガウン等、
⑤大きなビニール袋3枚用意する
- ・ 車で移動する場合には、キャリーケースをのせるスペースに、ビニールシートを敷いておく
- ・ 飼い主宅に到着したら、預かり側は①、②、③、④の防御具を装着する
- ・ 預かり側は、玄関に行く前に、到着を電話で知らせる

次頁に続く



新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

2. 飼い主宅に赴いてペットを預かる場合

- 飼い主は、ペットの入ったキャリーケースを玄関前に置く
※飼い主と直接顔を合わせて会話しないこと
- 預かり側は、ペットが入ったキャリーケースを持って飼い主の敷地から出た後、地面に置いてキャリーケースの持ち手、外回りを消毒液（次亜塩素酸ナトリウム液 0.05%）を含んだ布で拭く
- キャリーケースの外側と持ち手の消毒が済んだら、①、②、③、④は脱いで、⑤のビニール袋を二重にして入れ、すぐに手指を消毒する
- キャリーケースの上に⑤の大きなビニール袋1枚を緩くかぶせて、その上から持ち手を持って、ビニールの内側やキャリーケースに触らないように注意し、車まで運ぶ
- 車内のビニールシートを敷いた場所にキャリーケースを置く
その際、キャリーケース内の動物がビニール袋で窒息しないよう注意する

新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

3. シャンプーをして下さい（界面活性剤でウイルスは死にます）

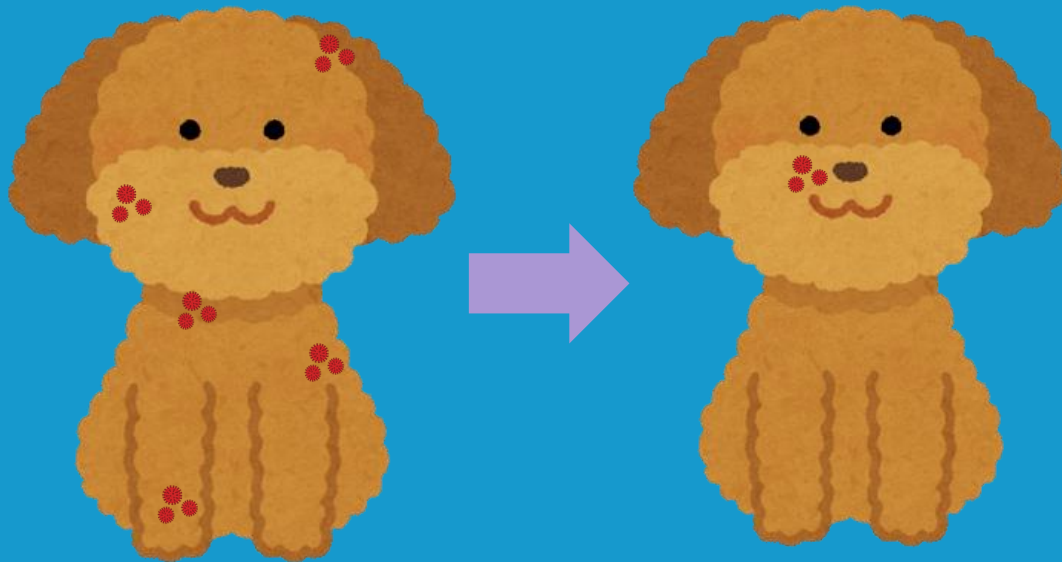
AVMA（アメリカ獣医師会）では「必ずしもシャンプーを必要としていない」と示しており、現在迄に、ペットの被毛を介した感染報告はありませんが、新型コロナに感染した飼い主のくしゃみや咳、濃厚接触により、唾液・体液が被毛に多量に付着している場合を考え、念のためにシャンプーをお勧めしています。



- ・ マスク、グローブ、エプロン、メガネを装着して行って下さい
- ・ 可能なら屋外がのぞましいです
- ・ 屋内の場合には、後で消毒しやすい環境を作っておいて下さい（余計なものを片付けておく、ビニールシートで被覆するなど）
- ・ まず毛をお湯でよく流しましょう。シャンプー剤を使う前に体を振らせないように注意して下さい
- ・ よくすすいだ後ドライヤーで乾かして下さい
- ・ 工程が全て終了したら防護に使ったものを外して下さい。洗濯をすれば再利用可能です

新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

4. シャンプー後



- 体表のウイルスは除去されているか不活化しています
- ウイルスは保有しているかもしれません。
キスをしない、お皿などを共有しないように、気を付けましょう
- 14日間は隔離が望ましいでしょう
- 隔離している場所は次亜塩素酸ナトリウム液（0.05%）などで消毒しましょう

新型コロナウイルスに感染した方に飼われているペットを ペットホテルやあなたの家で預かるために

5. 猫の場合



- ・ シャンプーの作業は犬と同様に防護具を装着しておこなって下さい
- ・ 先に爪切りをし、エリザベスカラーを装着するなどの防御をしておきましょう
- ・ シャンプーが無理ならば、クロルヘキシジン水※（0.05%）で体を拭いても効果的です。
その際にはエリザベスカラーを装着して猫が舐めないように注意しましょう。
※ 商品名：ヒビテン液、ヘキザック液など
- ・ 次亜塩素酸水（0.02%）を用いて体表を拭く場合は、JIS規格に則った機器を用いて生成された直後の生成水を使用して下さい。
- ・ 糞便の取り扱いにはマスクやグローブを使って下さい
- ・ 隔離期間は犬に準じます（14日間）



注意！ 次亜塩素酸ナトリウム液と次亜塩素酸水は別のものです

1. 次亜塩素酸ナトリウム液とは

- 家庭で塩素系漂白剤として使用されることが多いですが、優れた消毒作用もあります
- しかし、強いアルカリのため身体に使ってはいけません
- 新型コロナウイルス対策のためには、0.05%の濃度になるよう水で薄めて使用して下さい
- 酸と混ぜると塩素ガスが発生して危険です
- 換気に気をつけて下さい
- 薄めた液体は効果が薄くなっていきます。その都度調整して下さい

※0.05%濃度の目安

原液濃度が5%～6%の次亜塩素酸ナトリウム液を使用する場合は、500mlのペットボトル1本の水に、5ml（ペットボトルのキャップ1杯）の原液を入れます）

2. 次亜塩素酸水とは

- 塩酸または塩化ナトリウム水溶液を電気分解することで得られる液体です
- 次亜塩素酸水を消毒液として使用する場合には、有効塩素濃度を確認するか、JIS規格を取得した器材で生成直後に使用してください

※次亜塩素酸水の新型コロナウイルスに対する効果については、製品評価技術基盤機構（NITE）において、引き続き、効果の検証実験を継続するとしています。
それらの報告を踏まえ、随時情報を更新していきます。